

発行日：2026年2月10日

発行元：里親家庭サポートセンターいろは

いろは通信は、いろはの5つの業務の活動報告とお知らせ、鳥取県の里親のみなさんに届けたい情報を集めて発信する季刊誌です。「こんなことをしてほしい!」というご要望など、里親のみなさんの声も是非、お届けください。

鳥取の食卓から広めよう！里親の輪プロジェクト★

「里親制度をもっとたくさんの人に知ってもらうには…」と、いろはの職員で知恵を絞っていたところ、「白バラ牛乳に広告欄があるよ」と、みなさんもよく知っている児童相談所の職員さんが教えてくれました。なるほど！鳥取県民で“白バラ牛乳”を知らない人はいないのではないかと思いつき、勇気を出して大山乳業農業協同に問い合わせをして約1年。県の職員さんの全面協力もあり、このたび実現する運びとなりました。



2月1日から、「知ってほしい里親のこと」の広告欄での製造が開始され、2月13日頃より店頭で並んでいます。販売期間は1か月の予定です。みなさんの食卓でも、話題にもらえるとうれしいです！そして、身近に「里親に興味がある」「話を聞いてみたい」という方がいたら、“いろは”までご連絡ください。



イオンモール鳥取北店

白バラ牛乳とのコラボと時期を同じくして、2月14～15日でイオンモール鳥取北店にて里親制度のパネル展示を実施しました。里親支援センターについて多くの方に知ってもらう機会となりました。



リクルート部門

『となりの親子は里親子！？』啓発講演会

初めての試みとなった里親制度啓発講演会には、里親のみなさん、里親制度に興味がある方など、110名の参加がありました。講演タイトルの本の著者である三輪清子先生のお話は、ご自身の里親としてのエピソードをたくさん披露してくださり、里親制度を身近に感じることができる内容でした。

実際に、講演会に参加された方の中には、里親制度説明会に申し込みをしたり、里親登録への第一歩を踏み出したりした方もいます。知りたい、なりたいの「はじまり」の機会をこれからも作っていきます。



令和7年1月30日ハワイアロハホール

いろは NOW

トレーニング部門 里親スキルアップ研修⑤ 研修レポート

今年度最後の里親スキルアップ研修は「里親家庭のアタッチメント」について、一般社団法人無憂樹代表上村宏樹先生を講師にお招きして、アタッチメントの大切さについて学びを深めました。オンライン開催ということもあり、36名の参加がありました。

ずっと抱っこをせがまれていて、求められるまま抱っこしていいのかな…と思ったこともありましたが、子どもが安心するまで応じていいのだと、私も安心しました。

抱っこが大事なこと。年齢に合わせて「抱っこのような言葉かけ」を心がけて行きたいと思います！ 

抱っこをする意味とは、不安な気持ちを受け取め、いい気持ちに切り替えるということが心に残りました。やることが多すぎて時間がないときは、「ごはん・寝る時・お風呂」の時間が感情がつながりやすい時と聞き、短時間でもこの時間を大切にしたいと思いました！ 

参加者の声

意見交換「里親養育上の様々な課題へのヒント」

里親養育ならではの困りごとや悩みを集めて、上村先生に投げかけてみました。アタッチメントのメガネで見ると…毎日の暮らしのヒントになるのではないのでしょうか

Q こどもが、やってほしくない行動をした際に「ダメだよ」と言ってしまいがちです。声掛けの工夫などありますか？

A リフレーミング（言い直し）を行い、肯定的な表現で伝えてあげます。
例）「廊下は走らないで」⇒「廊下は歩こうね」
いざ、「～しようねを使おう！」と思っていてもなかなかできませんよね。普段から子育てに関すること以外のことでも肯定的な表現に言い換えるトレーニングが必要です。また、こどもを厳しい目で観察してしまう方はご自分にも厳しいという方がいます。どうかご自身にたくさんの「OK♡」を出して労わってあげてください。

Q 一時保護を受けた時に、言葉を発することがほとんど無く、首を縦横にふる反応しか返ってこないこどもの対応に困りました。まず、里親として何をすべきでしょうか？

A まずは関わりの難しいお子さんを受け入れてくれた里親さんに感謝です。なぜ黙ってしまうのか。緘黙の子なのか、緊張が高く喋れないのか、何か不安があるのか等、情報が事前に聞けたらいいのに…と思いますよね。その子のペースに合わせてアタッチメントの輪を築いていくことが大切です。子どもが喋れないことも含めて「大丈夫だよ」と安心できるようにしてあげてください。それでも心配なときは、児童相談所や里親支援センターに相談しましょう

フォスタリングチェンジプログラムもおすすめです

上村先生ありがとうございました 





委託すいしん部門

里親ハンドブック（改訂版）を配布します



里親ハンドブックは、令和5年4月に鳥取県里親委託等推進委員会が作成し、発行されました。めまぐるしく変わる里親を取り巻く情勢や、里親に求められること、実際に、里親養育がスタートした時に必要な情報や困った時の連絡先や支援体制がまとめられています。令和8年4月に改訂版が発行されますので、みなさんのもとにお届けします。

養育里親・養子縁組里親を対象に意向調査を行います

現在登録中の里親のみなさんの中には、ご家庭の事情等で、登録時とは違う意向をお持ちの方もいらっしゃいます。里親家庭を必要とするこどもの事情も様々です。緊急的な一時的なあずかり、施設で暮らすこどもを定期的に受け入れる家庭生活体験事業、子育て短期支援事業での里親家庭の活用…などです。里親家庭の状況や意向を把握しておくことで、こどもにとって必要な里親とのマッチングがスムーズになります。4月以降、家庭訪問で意向調査を実施しますのでご理解、ご協力よろしくお願ひします。



養育サポート部門 実家族との面会支援について

全国的な統計として、養育里親のもとで暮らすこどものうち、約7割のこどもが、実家族との交流の機会を持つことができていません。面会場所の確保や、里親と実親の間に入って調整することのむずかしさ、子どもが不安定になるのでは？という心配など、うまくいかない理由はたくさん想像がつかます。そんな中、実家族との交流に協力をしてくれている里親が、鳥取県にはたくさんいます。いろはは、こどもと実親の面会をサポートする里親を、サポートしたいという思いで、一緒にその時間を過ごしています。



2年にわたって里子と実親の面会に協力している里親の声

里親の私たちが日々、感じているこどもの成長を「ママにも伝えたいな」と思います。定期的とはいえ、短い面会時間では足りないのでは？と思うほどです。でも、この積み重ねが、親子関係のこれからにとっても大事なんだと思っています。



自立サポート部門 子どもの育ち応援会議について

PICK UP

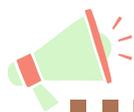
鳥取県では、こどもをあずかっている里親さんのお宅に、児童相談所と里親支援センター、里親支援専門相談員等が訪問し、こどもの育ち・育て・今後の支援方針などを確認しながら、シートを作成する機会を設けています。この会を「子どもの育ち応援会議」、作成するシートを「子どもの育ち応援シート」と呼びます。こどもの支援を里親さんに任せきりにせず、たくさんの大人が関わって、さまざまな角度からこどもの支援を考えることを目指しています。

POINT

- ☆ こどもの育ちや課題を確認し共有することができる
- ☆ 自立支援計画票を一緒に確認することで、内容を深く理解することができる
- ☆ 支援者が行うべき支援が明らかになる
- ☆ 里親さんと児童相談所、里親支援センター、里親支援専門相談員とのチームワークが培われる
- ☆ シートを作成することで、都度ふり返ることができる

チーム養育





鳥取県の里親のみなさんへお知らせ

(※)こちらのコーナーは、鳥取県家庭支援課、児童相談所、里親支援センターで作成しています。

更新研修を受講済みの方、申請書の提出はお済でしょうか？



里親登録の更新にあたっては、5年ごと（専門里親は2年）に所定の更新研修を受講していただくことと、更新申請書類の提出などの手続きが必要となります。

研修受講と申請の両方がそろって、更新手続きが完了します。更新が完了した里親には、新たな登録の有効期間が表記された通知が、各管轄の児童相談所から届きます。

今一度、里親登録更新手続きが済んでいるかどうか、ご確認をお願いします。

里親支援センターの今後の予定について

里親家庭サポートセンターいろは

今年度の里親スキルアップ研修のYouTube配信について

令和7年度里親スキルアップ研修の一部アーカイブ配信を行います。ご希望の方は、いろはまでご連絡ください。ユーチューブの視聴URLをお送りします。

1. 「こどものゲーム・ネット依存～家庭でできる予防と対応～」

講師：鳥取県教育委員会事務局社会教育課
デジタル・シティズンシップイデューカー 垣本雅史氏

2. 「思春期のトリセツ～思春期のこころと付き合い方～」

講師：鳥取法務少年支援センター
支所長 小磯 篤士氏

3. 「里親家庭におけるアタッチメント」

講師：一般社団法人無憂樹
代表 上村宏樹氏



里親支援センターあゆみ

里親スキルアップ研修「こどもの育ち」について

日にち：2026年3月20日（金祝）13:30～15:30

講師：鳥根県立大学人間文化学部保育教育学科
教授 藤原 映久氏

場所：米子聖園天使園 地域交流センター
託児：あり



里親カフェ

3/7（土）3/8（日）

13:00～16:00@米子聖園天使園

あゆみサロン

3月に開催予定です。お楽しみに(^^)♪



里親スキルアップ研修は東部・中部のみなさんも参加することができます。



いろは

里親家庭サポートセンターいろは

住所：鳥取県鳥取市立川町五丁目4-17

電話：0857-22-4221

里親家庭サポートセンターメール：iroha@tottorikodomogakuen.or.jp

